

愛媛若葉ひろみ句会

凍雲の重きに耐えて村しずか

大川 眺春

長き夜のところどころを眠りたり

毛利 敦

寂寥を破り炭火の撥ねる音

小西 あや

冬ふくしゆつくり渡る沈下橋

梶原 一美

ざわざわと落葉追ひ来る風の道

松岡 寛孝

熱燗の酔ひにちらちら混じる嘘

伊藤 京

冬帝や町は虚ろな瓶の底

井谷 けい

本腰で捨ててしまおう十二月

福本 恵子

病み捨ててよりの歳月小鳥来る

浜田 千鶴

喜びもありて一年柚子湯入る

長田 徳子

呆封じ祈願仏に冬の雨

高田 弘子

有り無しを問うて持たせる冬野菜

藤田 光子

デイに来て優しく介護士に囲まれて心の愁い忘れあるなり

蛭谷 寿子

柔らかき苦汁菜を採めりいつの日かほろにがきものうましと思う

佐々木登美子

何事も丁寧正確だった夫遺品整理の都度止まる手

武田 幸子

若き日に天文台に見し宇宙生あるうちにもう一度と思ふ

山本まつゑ

雨多く野菜の出来は悪いけど柿は鈴なり里芋うまし

芝 幸子

聖火台命をかけて造りたる五十年昔の親子の絆

二宮 安恵

食べ頃と記せし其の日を待ちかねて孫と分け合ふメロンの味よ

西添 春子

大阪へ出て行く君と生きて逢ふ交した言葉今も忘れじ

伊手リツエ

夕暮れに小川にえさを求めしか青鷺一羽岩を飛び交ふ

兵田トミ子

主居ないし柿畠ぼとぼと熟し落ちたる夕べ侘しき

高田 治子

広見短歌会

Andrew's Story [No.11] 「An old tale」

あけましておめでとうございます。
いよいよ2015年が始まりましたね。新しい年が皆さんにとって特別なものとなりますように！

さて、12月に愛治小学校の5年生が日本の昔話を英語劇にして発表してくれました。それを見て、私は自分の国の昔話について考えてみました。シンデレラや白雪姫の話は皆さんも知っていますよね？ディズニー映画になったことで、世界中の人々に知られるようになりました。

では、その物語の元はどここの国から来たのでしょうか。さまざまな国の影響がありますが、特にドイツの影響が強いと言われています。

19世紀、アメリカのグリム兄弟

はドイツ中の民話を集め、1冊の本にまとめました。当時の物語は、イソップ物語のように子どもに礼儀や作法を教えるためのもので、今よりも怖い内容でしたが、その後、グリム兄弟は優しい内容に書き換えました。それが現在のグリム童話です。

では、なぜ今回「ドイツの昔話の話」をしたと思いますか。実は、アメリカはまだ若い国なので「アメリカの昔話」がないのです。一方で、アメリカには、でたらめで大げさな話、「ほら話」がたくさんあります。

こんな風に考えると、世界中の昔話、そしてその背景にある歴史は結構面白いと思いませんか。



鬼北町外国語指導助手

通称：アンディ

アメリカ合衆国アリゾナ州出身

※毎週水曜日、英会話教室を開講しています。